

学年										
小学校						中学校				
1	2	3	4	5	6	1	(2)	3		
小笠原村立小笠原中学校 英語科 第2学年 年間指導計画										
月	単元名	Unit1 Hajin's Diary(12)				系単元性の	I went ~. / How was ~? / I was -ing ~. / When I was ~.を使って、学校の場面で、説明、質問、依頼などができるようにしていく。			
4	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫			
	・I went ~. / How was ~? / I was -ing ~. / When I was ~.について理解する。 ・日記から、出来事や感想などを読み取る。 ・日記に、出来事や感想などを書く。 ・会話から情報を聞き取る。 ・文章から情報を聞き取る。 ・情報を話して伝える。 ・やり取りによって情報を話して伝え合う。 ・適切な情報を書く。						つまずきやすいポイント		・単語のスペリング ・動詞と動詞の文法的な関わり	
							工夫・手立て		・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。	
	評価規準									
知識・技能	動詞の過去形、過去進行形、接続詞 whenの構文について 文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断	会話や文章から、必要な情報を適切に理解している。与えられたテーマについての情報を適切に話し、書いている。				
知識・技能	ペーパーテスト、パフォーマンステスト				思考・表現・判断	ペーパーテスト、パフォーマンステスト				
知識・技能	主体的に学習に取り組む態度				思考・表現・判断	会話や文章から、必要な情報を適切に理解しようとしている。与えられたテーマについての情報を適切に話し、書こうとしている。				
知識・技能	行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト				思考・表現・判断	行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト				
月	単元名	Unit 2 Basketball Tournament(12)				系単元性の	I don't like -ing. / Hajin wants to ~. / I think (that) ~.を使って、学校の場面で、褒める、説明、意見、依頼などができるようにしていく。			
5	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫			
	・I don't like -ing. / Hajin wants to ~. / I think (that) ~.について理解する。 ・インタビューから、好きなことなどを聞き取る。 ・好きなことやしたいことなどについて、たずね合う。 ・会話から情報を聞き取る。 ・文章から情報を聞き取る。 ・情報を話して伝える。 ・やり取りによって情報を話して伝え合う。 ・適切な情報を書く。						つまずきやすいポイント		・単語のスペリング ・動詞と動詞の文法的な関わり	
							工夫・手立て		・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。	
	評価規準									
知識・技能	動名詞、不定詞の名詞的用法、I think (that) ~.について 文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断	会話や文章から、必要な情報を適切に理解している。与えられたテーマについての情報を適切に話し、書いている。				
知識・技能	ペーパーテスト、パフォーマンステスト				思考・表現・判断	ペーパーテスト、パフォーマンステスト				
知識・技能	主体的に学習に取り組む態度				思考・表現・判断	会話や文章から、必要な情報を適切に理解しようとしている。与えられたテーマについての情報を適切に話し、書こうとしている。				
知識・技能	行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト				思考・表現・判断	行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト				
月	単元名	Unit3 Enjoy the Summer(12)				系単元性の	I'm going to ~./ It will ~. / If you are ~.を使って、家庭や電子メールを書く場面で、聞き直す、歓迎、報告、申し出る、質問などができるようにしていく。			
6	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫			
	・I'm going to ~./ It will ~. / If you are ~.について理解する。 ・メールから、予定や希望などを読み取る。 ・予定や希望などを伝えるメールを書く。 ・会話から情報を聞き取る。 ・文章から情報を聞き取る。 ・情報を話して伝える。 ・やり取りによって情報を話して伝え合う。 ・適切な情報を書く。						つまずきやすいポイント		・単語のスペリング ・動詞と動詞の文法的な関わり	
							工夫・手立て		・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。	
	評価規準									
知識・技能	be going to, 助動詞will, 接続詞ifの表現について 文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断	会話や文章から、必要な情報を適切に理解している。与えられたテーマについての情報を適切に話し、書いている。				
知識・技能	ペーパーテスト、パフォーマンステスト				思考・表現・判断	ペーパーテスト、パフォーマンステスト				
知識・技能	主体的に学習に取り組む態度				思考・表現・判断	会話や文章から、必要な情報を適切に理解しようとしている。与えられたテーマについての情報を適切に話し、書こうとしている。				
知識・技能	行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト				思考・表現・判断	行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト				

学年							小笠原村立小笠原中学校 英語科 第2学年 年間指導計画		
小学校						中学校			
1	2	3	4	5	6	1	(2)	3	
月	単元名	Unit 4 Tour in New York City(12)				系単元性の	There is ~./SVOOの文 / 名詞 to 不定詞を使って、旅行の場面で、相づち、歓迎、説明、意見、質問などができるようにしていく。		
7	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> ・There is ~./SVOOの文 / 名詞 to 不定詞について理解する。 ・ガイドブックから、施設やできることなどを読み取る。 ・施設やできることなどを言って場所を紹介する。 ・会話から情報を聞き取る。 ・文章から情報を聞き取る。 ・情報を話して伝える。 ・やり取りによって情報を話して伝え合う。 ・適切な情報を書く。 						つまずきやすい ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・単語のスペリング ・動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
	評価規準								
知識・技能	There is ~.やS+V+O+Oや不定詞の形容詞的用法の構文について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断	会話や文章から、必要な情報を適切に理解している。与えられたテーマについての情報を適切に話し、書いている。		主体的に学習に取り組む態度	会話や文章から、必要な情報を適切に理解しようとしている。与えられたテーマについての情報を適切に話し、書こうとしている。
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト
月	単元名	Unit5 Earthquake Drill(12)				系単元性の	have to / must / shouldを使って、学校の場面で、相づち、説明、意見、命令などができるようにしていく。		
8・9	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> ・have to / must / shouldについて理解する。 ・会話から情報を聞き取る。 ・文章から情報を聞き取る。 ・情報を話して伝える。 ・やり取りによって情報を話して伝え合う。 ・適切な情報を書く。 						つまずきやすい ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・単語のスペリング ・動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
	評価規準								
知識・技能	have to ~や助動詞must, shouldを使った文について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断	会話や文章から、必要な情報を適切に理解している。与えられたテーマについての情報を適切に話し、書いている。		主体的に学習に取り組む態度	会話や文章から、必要な情報を適切に理解しようとしている。与えられたテーマについての情報を適切に話し、書こうとしている。
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト
月	単元名	Let's Read1(10)				系単元性の	既習の表現を使って、物語や会話文の読み取りなどができるようにしていく。		
10	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> ・本文から内容を読み取る。 ・適切な情報を書く。 						つまずきやすい ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・名詞と代名詞の文章内での表現の仕方 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
	評価規準								
知識・技能	既習事項を用いて、本文の内容を読み取ることができる。				思考・表現・判断	本文の内容について、自分の考えを書くことができる。		主体的に学習に取り組む態度	本文の読み取りを行うために前後の文章から類推しようとしている。
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト

学年							小笠原村立小笠原中学校 英語科 第2学年 年間指導計画		
小学校						中学校			
1	2	3	4	5	6	1	2	3	
月	単元名	Unit6 Work Experience(12)				系単元性の	to不定詞 / because を使って、学校の場面で、相づち、報告、意見、質問などができるようにしていく。		
11	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> ・to不定詞 / because について理解する。 ・会話から情報を聞き取る。 ・文章から情報を聞き取る。 ・情報を話して伝える。 ・やり取りによって情報を話して伝え合う。 ・適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・単語のスペリング ・動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
評価規準									
知識・技能	不定詞の副詞的用法や接続詞 becauseを使った文について 文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断	会話や文章から、必要な情報を適切に理解している。 与えられたテーマについての情報を適切に話し、書いている。		主体的に学習に 取り組む態度	会話や文章から、必要な情報を適切に理解しようとしている。 与えられたテーマについての情報を適切に話し、書こうとしている。
	ペーパーテスト、 パフォーマンステスト					ペーパーテスト、 パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、 パフォーマンステスト
月	単元名	Unit 7 Amazing Australia(12)				系単元性の	比較級、最上級、原級を使って、学校の場面で、相づち、説明、発表、意見、質問などができるようにしていく。		
12	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> ・比較級、最上級、原級について理解する。 ・観光紹介の記事から、名所や特色などを読み取る。 ・町の名所や名物などを伝える、紹介文を書く。 ・会話から情報を聞き取る。 ・文章から情報を聞き取る。 ・情報を話して伝える。 ・やり取りによって情報を話して伝え合う。 ・適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・単語のスペリング ・動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
評価規準									
知識・技能	形容詞の比較級、最上級、as ~ asの 構文について 文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断	会話や文章から、必要な情報を適切に理解している。 与えられたテーマについての情報を適切に話し、書いている。		主体的に学習に 取り組む態度	会話や文章から、必要な情報を適切に理解しようとしている。 与えられたテーマについての情報を適切に話し、書こうとしている。
	ペーパーテスト、 パフォーマンステスト					ペーパーテスト、 パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、 パフォーマンステスト
月	単元名	Unit8 Staging a Musical(12)				系単元性の	受け身、使役動詞、want 人 to ~を使って、学校の場面で、相づち、苦情、説明、意見、質問などができるようにしていく。		
1	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> ・受け身、使役動詞、want 人 to ~について理解する。 ・学級新聞から、作品紹介のおおまかな内容を読み取る。 ・作者やおおまかな内容などを言って、好きな作品を紹介する。 ・会話から情報を聞き取る。 ・文章から情報を聞き取る。 ・情報を話して伝える。 ・やり取りによって情報を話して伝え合う。 ・適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・単語のスペリング ・動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
評価規準									
知識・技能	受け身、使役動詞、want+人+不定詞の 構文について 文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断	会話や文章から、必要な情報を適切に理解している。 与えられたテーマについての情報を適切に話し、書いている。		主体的に学習に 取り組む態度	会話や文章から、必要な情報を適切に理解しようとしている。 与えられたテーマについての情報を適切に話し、書こうとしている。
	ペーパーテスト、 パフォーマンステスト					ペーパーテスト、 パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、 パフォーマンステスト

学年							小笠原村立小笠原中学校 英語科 第2学年 年間指導計画		
小学校						中学校			
1	2	3	4	5	6	1	2	3	
月	単元名	Let's Read2(10)				系単元性の	既習の表現を使って、物語や会話文の読み取りなどができるようにしていく。		
2	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> 本文から内容を読み取る。 適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> 名詞と代名詞の文章内での表現の仕方 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> 間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
	評価規準								
知識・技能	既習事項を用いて、本文の内容を読み取ることができる。				思考・表現判断	本文の内容について、自分の考えを書くことができる。		主体的に学習に取り組む態度	本文の読み取りを行うために前後の文章から類推しようとしている。
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト
月	単元名	Daily Life(12)				系単元性の	May I ~? / Can you ~? / Could you ~? / How long ~? / I think you should や既習の表現を使って、電話、旅行、食事、道案内、地域の行事などの場面で、話し掛ける、依頼、承諾、申し出る、すすめる、意見、説明、描写などができるようにしていく。		
3	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> May I ~? / Can you ~? / Could you ~? / How long ~? / I think you should や既習の表現について理解する。 会話から情報を聞き取る。 文章から情報を聞き取る。 情報を話して伝える。 やり取りによって情報を話して伝え合う。 適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> 会話特有の表現（受け答え） 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> 間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
	評価規準								
知識・技能	文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現判断	会話から、必要な情報を聞き取り、適切に理解している。		主体的に学習に取り組む態度	会話から、必要な情報を聞き取ろうとしている。学んだ語彙を用いて、会話に取り組もうとしている。
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト
月	単元名	Grammar(12)				系単元性の	過去形、動名詞、不定詞、目的語、助動詞、接続詞、比較表現、受け身の文などの既習の表現を使って、様々な時制で、自分や他者について説明などができるようにしていく。		
3	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> 過去形、動名詞、不定詞、目的語、助動詞、接続詞、比較表現、受け身の文などの既習の表現について理解する。 文法事項を用いて文章を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> 単語のスペリング 動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> 間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
	評価規準								
知識・技能	既習の文法事項を用いて文章を書くことができる。				思考・表現判断	その場の状況を説明するために適切な表現を使って書いている。		主体的に学習に取り組む態度	その場の状況を説明するために適切な表現で書こうとしている。
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト